

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表: 2021年 3月 1日 事業所名 若葉ゆめの園多機能型事業所 保護者等数(児童数)32 回収数 24 割合 75 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			放課後デイのスペースだけでなく、生活介護の活動室や屋上、さんぽコース等の資源を有効活用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか			○	常勤職員で定期的に行っている業務改善ミーティングにて目標を明確化し、非常勤職員含めて共通認識を持った業務遂行を目指す。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人HPIにて公表。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	令和3年度に実施予定。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修計画を立て、内部・外部研修の参加を積極的に行っている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	放課後デイサービスを展開する事業所として必要なアセスメントが取れるよう、活用を検討する。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月、イベント・活動会議を開催している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月の会議において、様々な活動展開ができるよう共通認識を思って会議にあたっている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			提供時間によって、日課プログラムの設定を変えている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		受け入れなし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	未就学児の契約に合わせて、児童一人一人の情報共有を各機関と図るよう徹底したい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			生活介護事業と連携を図っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	次年度より積極的に取り組みたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	状況を見ながら検討していく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	専門家の助言を受けながら、家族支援や情報共有体制の構築を図る。
保護者への説明書	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			

員 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	就労している保護者でも参加しやすいよう、休日やZOOM等ビデオ通話の活用を視野に入れ、開催を検討する。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	保護者に対しての周知はされていない。月間の広報を活用し、情報として発信していきたい。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年2回の虐待防止研修を実施するとともに、現場でのグレーゾーンの洗い出しや、職員個々に対してチェックリストを用いて気づきを促している
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例検討や会議でのフィードバックを実施。

部署名：若葉ゆめの園多機能型事業所（放課後等デイサービス）

管理者：横山彩菜

児童発達支援管理責任者：北嶋翼

児童指導員：若元雄基、中村千恵子、綾部紫織

指導員：山本誠、目黒香恋、中村真里菜、佐藤美代子

保育士：伊藤久美子

課題及び改善点	改善内容及び工夫
<p>①トラブルが起きたときの詳細の伝達が不十分。</p> <p>②他の放課後クラブや児童館等の、障害のない児童との交流を設けてほしい。</p> <p>③職員の入れ替えが多く、配置数や専門性が不透明。</p>	<p>①トラブル等が発生した場合の職員間の周知体制が不十分であったことを反省し、速やかに報告の取れる体制を整えるとともに、適切なおご家族への連絡、説明の対応にあたっていく。</p> <p>②当事業所に通う児童や生徒の障害特性に考慮した上で、他の事業所と連携を図ったり、板橋区における過去の地域交流を鑑みながら、交流の場について検討したい。</p> <p>③職員面談の機会を増やし、職員の安定を図るとともに、年間計画に沿って定期的に研修を行うことで、職員の知識やスキルの向上、意識改善等を図っていく。</p>

## 放課後等デイサービス評価表(保護者等)

公表:2021年 3月 1日 事業所名 若葉ゆめの園多機能型事業所 保護者等数(児童数)32 回収数 24 割合 75 %

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	ご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	2	0	・実際に見ていないのでわからない。	・屋外のスペースや生活介護の活動室等、様々なスペースを活用しながら活動展開を行っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	6	0	・職員がだいが変わっていてわからない。	・職員の安定を図ります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	2	0		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1 が作成されているか	20	3	0	・休校や用事などで困った時になるべく要望に応じていただいて、保護者のみんな感謝しています。	・今後とも可能な範囲で、保護者のご要望に応じて参りたいと思います。
	⑤	活動プログラム*2 が固定化しないよう工夫されているか	21	2	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	8	11	・コロナが終息したら、ぜひ交流してほしい。 ・コロナ禍のため必要ない。	・現在は積極的な交流は行っていませんが、コロナの終息状態を見ながら必要に応じて検討します。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	1	0	・コロナ禍のため、特に必要と思わな	・必要に応じて、書面等でご説明いたします。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	0	0	忙しい中、食事の量や残量を詳しく記載して頂き、ありがとうございます。	・連絡帳を活用し、お子様の細かな様子や状態をお伝えできるようにしてまいります。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	5	3		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	10	9	・コロナ禍のため行えない。 ・保護者同士の交流はない。	・現在は積極的な交流は行っていませんが、コロナの終息状態を見ながら必要に応じて検討します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	5	1	・苦情を言ったことがないため分からない。 ・トラブルが起きたときの詳細をこちらから尋ねないと教えてもらえないことが不安。	トラブル等が発生した場合は、速やかに職員間に報告が回るよう体制を整えると同時に、保護者への説明も的確にかつ速やかに行うよう改善します。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	3	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	4	0		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	22	1	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	8	0		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	9	1		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	2	0	・とても楽しみにしています。	・利用されるお子様方が楽しみと感ぜられる場となるよう、活動展開や雰囲気づくりを考えて参ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	21	3	0	・楽しめていることがなにより嬉しく、満足です。 ・いつも楽しそうです。	・充実した支援が提供できるよう、今後とも邁進して参ります。

○この評価表は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。